

一般質問

(2～5面上段まで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は25人44件の一般質問がありました。

(他はその他の質問)

市民パレード終了後に参加団体から声を聞く場はあるのか

毎回パレード終了後に運営委員会を開催し今後の改善点などを共有している

比留間 利蔵 議員(市政)

令和6年度は市制施行70周年を迎え、市民パレード等多くの周年事業が実施されている。今後、周年事業として、みこしパレードの実施を



▲府中市制施行70周年記念市民パレードの様子

希望するが、周年事業のイベントや予算はどのようになっているのか。政策経営部長 市民パレードについては、約2年前に関係団体から提出される要望書を基に、事業全体の概要を取りまとめる。その後、約1年前から関係団体の代表者で構成する運営委員会を開催し、全体スケジュールや予算等の協議を経て安全

一括質問

消防団の活動の在り方について市の考えは

市民の安全と安心を守る重要な役割を担っている

横田 実 議員(市政)

子どもたちの運動能力向上等の取組マルチスポーツに期待される効果は高まることが期待される

秋山としゆき 議員(市政)

子どもたちの運動能力向上等のため、男女混合5人制の新しいスポーツであるベースボール5を体育の授業などに導入することは有用と考えるが、市の認識を聞きたい。

教育部長 運動量の確保など学習指導要領に基づく活動ができるスポーツと認識している。令和7年1月に教員の研修会を実施し、今後のベースボール型学習の充実に向け

検討していく予定である。議員 総合的な学習の時間で、マルチスポーツ等の授業を実施した例はあるか。また、マルチスポーツに期待される効果は、5年度に小学校1校で授業を行い、多様なスポーツに取り組んで得られる効果に気付く端緒となった。効果としては様々なスポーツの経験を通じて、スポーツを楽しむ、運動への興味等が高まることが期待される。



▲市民の安全と安心を守ります

危険管理監 国は消防団員に占める女性の割合を令和8年度末までに5%とする目標を掲げている。本市では6年7月から募集を開始し、11月末時点で10名の応募があった。他 現業事務所敷地の今後の活用について(その2)

一括質問

中河原駅前歩道橋のエレベーター設置に関する取組について聞きたい

歩道橋を管理する都からエレベーターなどによる移動等円滑化が可能な検討するとの回答があった

おぎの 雄太郎 議員(市政)

中河原駅前歩道橋のエレベーター設置に関する取組について聞きたい。都市整備部長 市バリアフリー基本計画の検討を進める中で、中河原駅周辺が重点整備地区となり、当該歩道橋がある鎌倉街道を生活関連経路に位置

発達障害の早期発見に有効な5歳児健診を実施してはどうか

先進事例等を参考に実施を検討していく

ゆうきりょう 議員(自由)

新聞報道によると、国は発達障害の早期発見に有効な5歳児健診を実施する自治体に医師を確保する費用等を補助し、令和10年度までに実施率100%を目指す方針を示した。そこで、本市もこの補

助を活用し、健診を実施してはどうか。子ども家庭部長 5歳児は発達障害が認知され、医療等による対応の有無がその後の成長等に影響する大切な時期である。よって、5歳児健診は、就学前に子どもの特性を早期発見し、適切な支援につなげることが期待できるため、先進事例等を参考に実施を検討していく。他 コミュニティバス「ちゅうバス」について



一括質問

トップチーム等連携プロジェクト「FUCHU-UNEXT」の取組に期待すること

児童・生徒との交流の推進により特別な学習機会になることを期待

宮田よしひと 議員(市政)

アスリートと学校や子どもたちとの交流について、トップチーム等連携プロジェクト「FUCHU-UNEXT」の取組に期待することは、選手らと児童・生徒との交流の推進により、特別な学習機会やかけがえのない思い出になるとともに、取組の継続によるシビックプライドの醸成への寄与にも期待している。